

第72回岐阜大学教育研究評議会議事概要

- 1 日時 令和8年4月23日(木) 13時30分～15時10分
- 2 場所 大会議室+Web会議
- 3 出席者 吉田(議長), リム, 王, 杉山, 神原, 大藪, 秋山, 坂本, 山本, 植松, 西津, 三井, 牛越, 志水, 平松, 上田, 清水, 安藤, 山本(眞), 小山, 小原, 和佐田, 小林, 山田(邦), 篠田, 前川, 高橋, 國枝, 橋本(慎), 益川, 道上, 山本(朱), 田澤, 仲井, 田中, 東, 河村の各評議員
オブザーバー: 西田, 山田(英), 松原, 寺門
- 4 会議の冒頭、議長より、名簿に基づき令和8年度教育研究評議会評議員について確認がなされ、併せて新任評議員から挨拶が述べられた。
- 5 第71回の議事概要を確認した。
- 6 審議事項
 - (1) 教育学部入学定員の見直しについて
神原評議員から、資料1に基づき、第5期中期目標期間中(令和(2028)10年度～令和15(2033)年度)の定員削減について、教育学部へ検討を依頼した結果、令和8年3月18日開催の研究科委員会・教授会において了承された旨の説明があった。了承された入学定員の削減について、審議の結果、承認された。
 - (2) 令和7年度実施大学機関別認証評価の評価結果と改善状況の継続的確認に係る対応状況報告(令和8年度)について
神原評議員から、資料2に基づき、令和7年度に大学改革支援・学位授与機構の大学機関別認証評価を受審し、この度、評価結果が通知されたことを報告するとともに、改善を要するとして指摘された入学定員充足率が基準を満たしていない点について、取組の成果は表れているものの、依然として基準は満たしていないため、令和8年度は改善状況の継続的確認に係る対応状況報告を見送ることについて説明があり、審議の結果、承認された。
 - (3) 国立中央大学(台湾)との大学間学術交流協定締結について
リム評議員から、資料3に基づき、国立中央大学(台湾)との新規大学間学術交流協定締結について、申請書及び協定書案をもとに相手大学の説明及びこれまでの経緯の説明があり、審議の結果、承認された。
- 7 懇談事項
 - (1) 機構の機能強化に向けた取り組みについて
議長から、資料4に基づき、機構の機能強化に向けた取り組みのうち、岐阜大学のリージョナル・commonsとしての役割・使命を中心とした「キャンパス丸ごと共創型社会実装大学」

及び「岐阜県まるっとキャンパス（仮称）構想」等の取り組みについて説明があり、意見交換を行った。

(2) 東海国立大学機構経営協議会委員について

議長から、資料5に基づき、令和7年7月13日付けで経営協議会委員を辞任した大森康宏（おおもり やすひろ）委員、令和8年3月31日付けで任期満了となった林全宏（はやし まさひろ）委員の後任外部委員を選出することについて説明があり、意見交換を行った。

8 報告事項

(1) 令和8年度民間企業との共同研究促進事業について

王評議員から、資料6に基づき、社会の現実的な研究課題の設定や企業研究者との有機的な人的ネットワークの構築を行うことができる研究者の育成を目的とし、民間企業との共同研究に発展する可能性のある研究を支援するため、民間企業との共同研究促進事業を実施しており、今般、学内公募を開始したことについて報告があった。

(2) 東海国立大学機構における新株予約権を活用した施設等の貸与等に関する要項について

王評議員から、資料7に基づき、文部科学省「次世代型オープンイノベーションのモデル形成事業」（令和7年度採択、代表機関：名古屋大学、連携機関：岐阜大学）における事業計画の一環として、機構スタートアップ統括室を中心に資金に余裕のないスタートアップを対象とした機構の施設・設備利用の拡大および新株予約権の受入れによる支援策について検討が進められてきたこと、及び令和8年3月18日に、今後の実施・運用に向けた枠組みを要項として整備するため「東海国立大学機構における新株予約権を活用した施設等の貸与等に関する要項」が役員会決定されたことについて報告があった。

(3) インド出張報告について

議長から、資料8に基づき、2026年3月7日（土）から11日（水）にかけてインドを訪問した成果について報告があった。

(4) 運営会議報告について

議長から、資料9に基づき、運営会議の審議・検討等の結果について報告があった。

(5) 役員会報告について

議長から、資料10に基づき、役員会の審議・検討等の結果について報告があった。

9 資料配付事項

(1) 第4期中期目標期間における研究業績説明書について（資料11）

(2) 熱中症対策について（資料12）

10 次回の開催について

- (1) 次回は、5月28日(木) 参集及びWeb会議により、13時30分から開催することとされた。

以上